

2016.11.16.

サイナーズの再生方法について

BBED（NPO法人バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター）

サイナーズ発送担当 齊藤道雄

urakawahills@gmail.com

サイナーズご利用のみなさま

「日本手話実力判定ゲーム サイナーズ」は、2016年11月以降、パソコンで再生できないという事態が起きています。これについて説明するとともに、当面の対策などについてお知らせします。

1) 現在発生している問題

2016年11月10日、サイナーズを購入された方からBBED（NPO法人バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター）に、「サイナーズが動かない」との連絡がありました。BBEDは翌日この現象を確認し、原因の究明と対策の検討をはじめました。

2) 直接の原因

サイナーズが動かないことの直接の原因は、2016年10月、パソコンなどに組み込まれている動画再生ソフト、フラッシュ・プレイヤー（Adobe Flash Player）が更新されたことにあります。新しいフラッシュ・プレイヤーがサイナーズの動画ファイルを読み込まないため、サイナーズが再生できなくなりました。

3) 原因の背景

フラッシュ・プレイヤーは、アドビシステムズ社が作成している動画再生ソフトです。すでに何度も更新されていますが、最近のバージョンに相当な脆弱性があり、外部からパソコンに侵入される危険性が高いことがわかりました。このためアドビシステムズ社は10月、フラッシュ・プレイヤーを新バージョンに更新しましたが、この時点で、旧バージョンを前提に作られていたサイナーズの動画が再生できなくなりました。専門知識のある方は以下のサイトを参照してください。

https://helpx.adobe.com/jp/flash-player/release-note/fp_23_air_23_release_notes.html

4) 当面の対策

当面、サイナーズを再生して利用したいという場合、一部パソコンでは以下の対策方法が可能です。この方法は暫定的なもので、使用環境が変化したときには再度無効になるおそれもあります。またこの対策方法はサイナーズを再生する場合だけの一時的なものであり、サイナーズの再生が終わったら、お使いのパソコンの設定を元通りに直すことを前提

に実施してください。

なおこの方法はウィンドウズ7、8でのみ有効です。ウィンドウズ10については別途対策を究明中です。

- 新バージョンのフラッシュ・プレイヤーのもとでサイナズを作動させる方法

A ウィンドウズ7の場合

1. パソコン左下のウィンドウズ・アイコンをクリックし「コントロールパネル」を開きます。
2. コントロールパネルの中の「システムとセキュリティ」を選択。
3. 「Flash Player」を選択。
4. 「Flash Player 設定マネージャー」ボックスが現れるので、その中の「高度な設定」タブを選択。
5. 「信頼されている場所設定」をクリック。
6. 「信頼されているファイルまたはフォルダーの場所」というボックスが現れるので、その下にある「追加」をクリック。
7. 「サイトを追加」というボックスが現れるので、その下の「フォルダーを追加」を選択。すると、「フォルダーの参照」というボックスが現れるので、その中からサイナズを再生するDVDのドライブを選択しクリックする（「DVD RWドライブ(D:)」などと表示される。パソコンによって異なる）。
8. 「サイトを追加」ボックスで、「Web サイトのドメイン」に上記ドライブ（D: など）が追加されていることを確認し、「確認」をクリック。
9. 開いているボックスを閉じる。
10. 以上で設定は終り、サイナズが再生できるようになります。サイナズの再生が終わったら、上記とは逆の手順でパソコンの設定を元通りに戻しておくことをお勧めします。（「信頼されているファイルまたはフォルダーの場所」から「D:¥」などを削除しておく。）

B ウィンドウズ 8 (8. 1) の場合

ウィンドウズ 7 の場合とほぼ同じですが、コントロールパネルを開くとすぐに「Flash Player」が選択できます。

あとはウィンドウズ 7 の場合と同じ手順です。

以下はウィンドウズ 8 の場合の画面の一部です。この画面では、サイナーズの DVD ライブが「E:¥」に設定されています。



C ウィンドウズ 10 の場合

ウィンドウズ 10 や MAC OS の場合、A のような手順ではサイナーズを起動できません。対応策がわかればお知らせします。

5) BBEDの対応

今回の事態に対するBBEDの対応についてご説明します。

BBEDは、サイナズが使えなくなったのはアドビシステムズ社がフラッシュ・プレイヤーを更新したため、一義的な責任はアドビシステムズ社にあると考えています。

またフラッシュ・プレイヤーを使用しているユーザーは、フラッシュ・プレイヤーを更新する際、更新によって生じる結果を引き受けることに「同意」しているはずなので、同社の責任を追及することはむずかしいかもしれません。

しかしながら、仮に同社やBBEDに責任がないとしても、BBEDは今回のような事態を予見できなかったということで、一定程度の社会的な責任は自覚すべきであると考え、以下のような対策をとることにしました。

A 販売の中止

サイナズは最新のパソコンでの利用に問題が生じたため、2016年11月11日以降販売を停止することにしました。問題が解決されないかぎり販売は再開されません。

B 対策の通知

ウィンドウズ7、8など、一部のパソコンでは対策を講じることにより、サイナズを利用することが可能です。このため、2016年5月1日以降にサイナズを購入した利用者については、この対策方法をメールで通知することにしました。

それ以前に購入した利用者については、すでにサイナズの利用は終了と考え、こちらから対策などをお知らせすることはありません。ただし問い合わせがあれば対応します。

C 一部利用者への返金

アドビシステムズ社がフラッシュ・プレイヤーを更新したのは10月26日のことなので、それ以降にサイナズを購入した方に対しては料金を全額返済します。

また2016年8月1日以降にサイナズの購入を申し込み、対策を実施してもサイナズが再生できないという利用者に対しては、その旨の申し出があった場合、サイナズ1部あたり1200円の全額を返金することとし、指定口座に所定の額を振り込みます。

2016年5月1日以降にサイナズの購入を申し込み、対策を実施してもサイナズが再生できないという利用者に対しては、その旨の申し出があった場合、すでにサイナズの利用をある程度終えているとみなし、サイナズ1部あたりの半額600円を返金することとし、指定口座に所定の額を振り込みます。

2016年4月30日以前にサイナズの購入を申し込んだ利用者に対しては、すでにサイナズの利用を終えたものとみなし、返金などは致しません。

以上、サイナーズが作動しないという現象についてお知らせし、原因と対策、BBEDの対応などについてご説明しました。

サイナーズを購入されたみなさまにご迷惑をおかけしたことに對し、担当者としてお詫びします。しかしながら今回の事態がアドビシステムズ社のフラッシュ・プレイヤー更新によって引き起こされたものであること、この更新はセキュリティ対策としてやむを得ないものであったこと、またDVDを制作した私たちにとって予見できない事態であったことなどについて、利用者のみなさまのご理解が得られることを願っています。

今回の事態にもかかわらず、サイナーズそのものは日本手話の理解と普及にとってきわめてすぐれたDVDソフトであると自負していますので、これからはインターネット上やスマートフォンで使えるよう改良していくことを検討したいと考えています。

今後とも日本手話の理解と普及を進めるBBEDの活動をご支援くださいますよう、どうかよろしく願いいたします。

以上